

ウィードコート工法

～雑草発生防止対策～



松岡建設株式会社

会 社 名

松岡建設株式会社

本 社 所 在 地

〒510-8114 三重県三重郡川越町大字亀崎新田51番地1
TEL 059-365-2171
FAX 059-364-2715

代 表 者

代表取締役社長 松岡 伸年

創 業

1935年(昭和10年) 2月 10日

社 員 数

58名

主 要 営 業 品 目

土木工事一式・建築工事一式・舗装工事・下水道工事・水道施設工事
その他各種工事・宅地建物取引業

支 店 ・ 営 業 所

桑名支店・東員支店・亀山支店



舗装と縁石などの界面・隙間に生える 雑草の発生を防止する工法です。

旧NETIS登録番号 CB-080003-VE
特許取得番号 特許第4350140

Before

After



1 材料は**主剤**,**硬化剤**を混合・攪拌する液状タイプ



**主剤・硬化剤を
4:1の割合で
1分~1分半の
混合攪拌をする。**



2 標準色はグレー・ホワイトの2色ですが、**カラーバリエーションも豊富**で 周辺にマッチした色を選択でき、**景観を保つことができます。**



3 浮きや剥がれが無い

よって種の進入、雑草の成長に必要な雨水・日光も遮断して雑草の発生を抑制します。



豪雪地ではよく見られる除雪車が
歩道を走行しても、剥がれて
巻き込まれることは無い。



写真引用先: 富山県冬期道路情報<http://www.toyama-douro.toyama.toyama.jp/>



平成20年施工 (岐阜県高山市内の歩道)



平成20年施工 (岐阜県高山市内の歩道)

施工手順



① 着工前



② 墨出し



③ 養生テープ貼付



④ 攪拌



⑤ 流し込み



⑥ 塗布



⑦ 養生テープ撤去



⑧ ウィードサンド散布

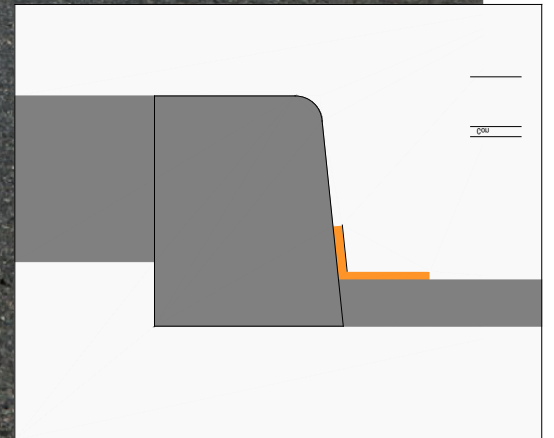
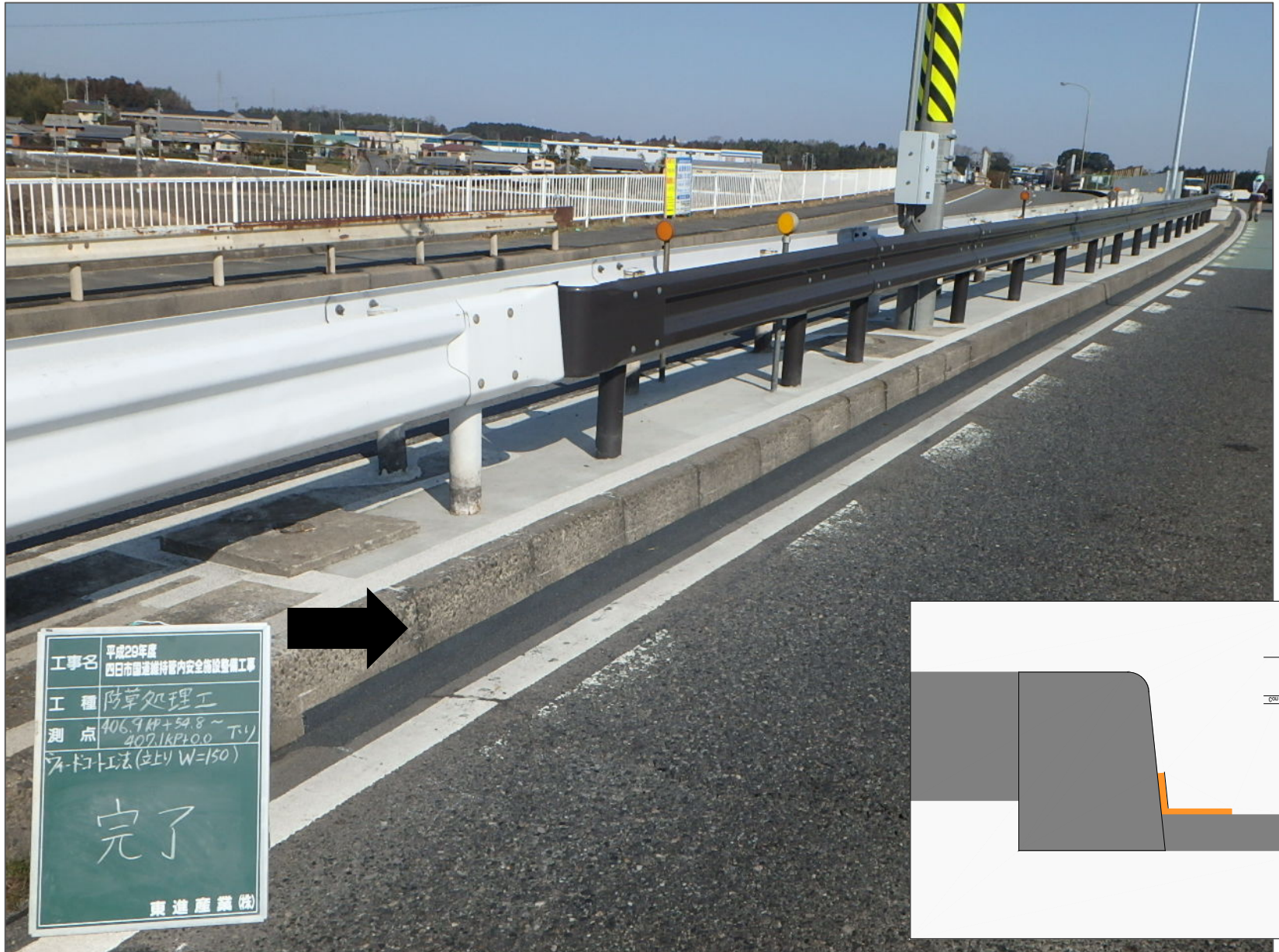


⑨ 完成

平場施工 (幅10cm)

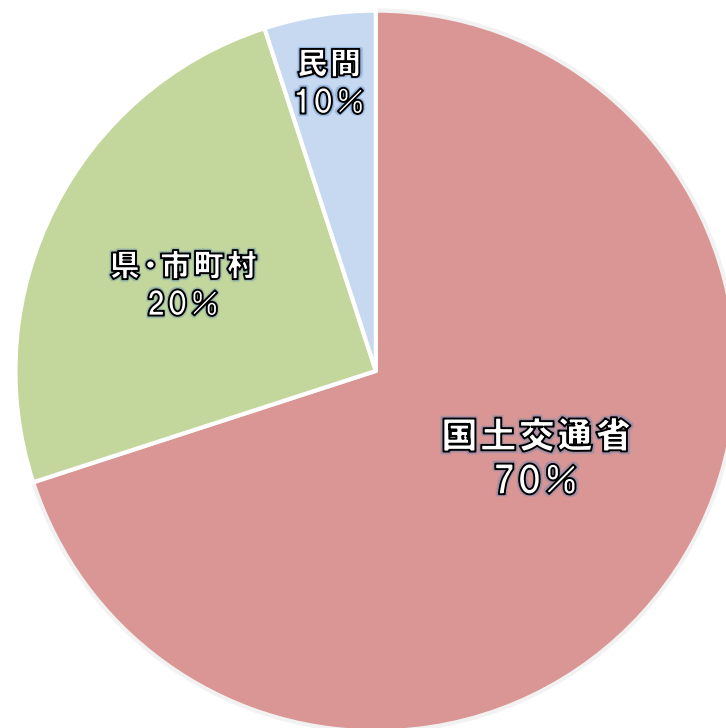


立上り施工 (幅15cm)



*平成30年9月末現在までに
450kmの施工実績があります。

*発注機関別で見た場合
全体の7割が国土交通省
2割が県・市町村
1割が民間となっています。





これまで、除草作業や他工法での施工が一般的でしたが、除草作業の予算削減や昨今の建設業界の人手不足等から長期間にわたり効果を得られるものを用いるという観点よりウレタン素材を使い開発しました。

舗装打換工



**舗装打換をして1年～2年しか経過
していなくても、継目から雑草が生え
てしまい、再度舗装を破壊する。**

＊施工最長期間として現在**12年**の実績がある

※耐用年数は**推定13年**以上

平成18年 施工前



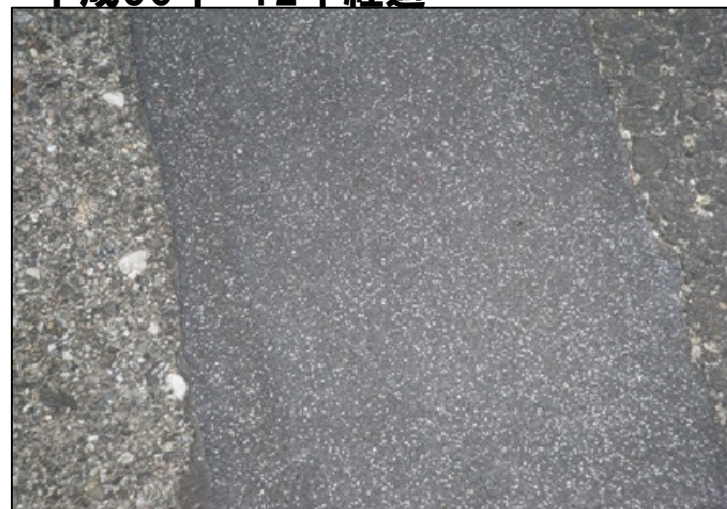
平成19年 1年経過



平成30年 12年経過



平成30年 12年経過



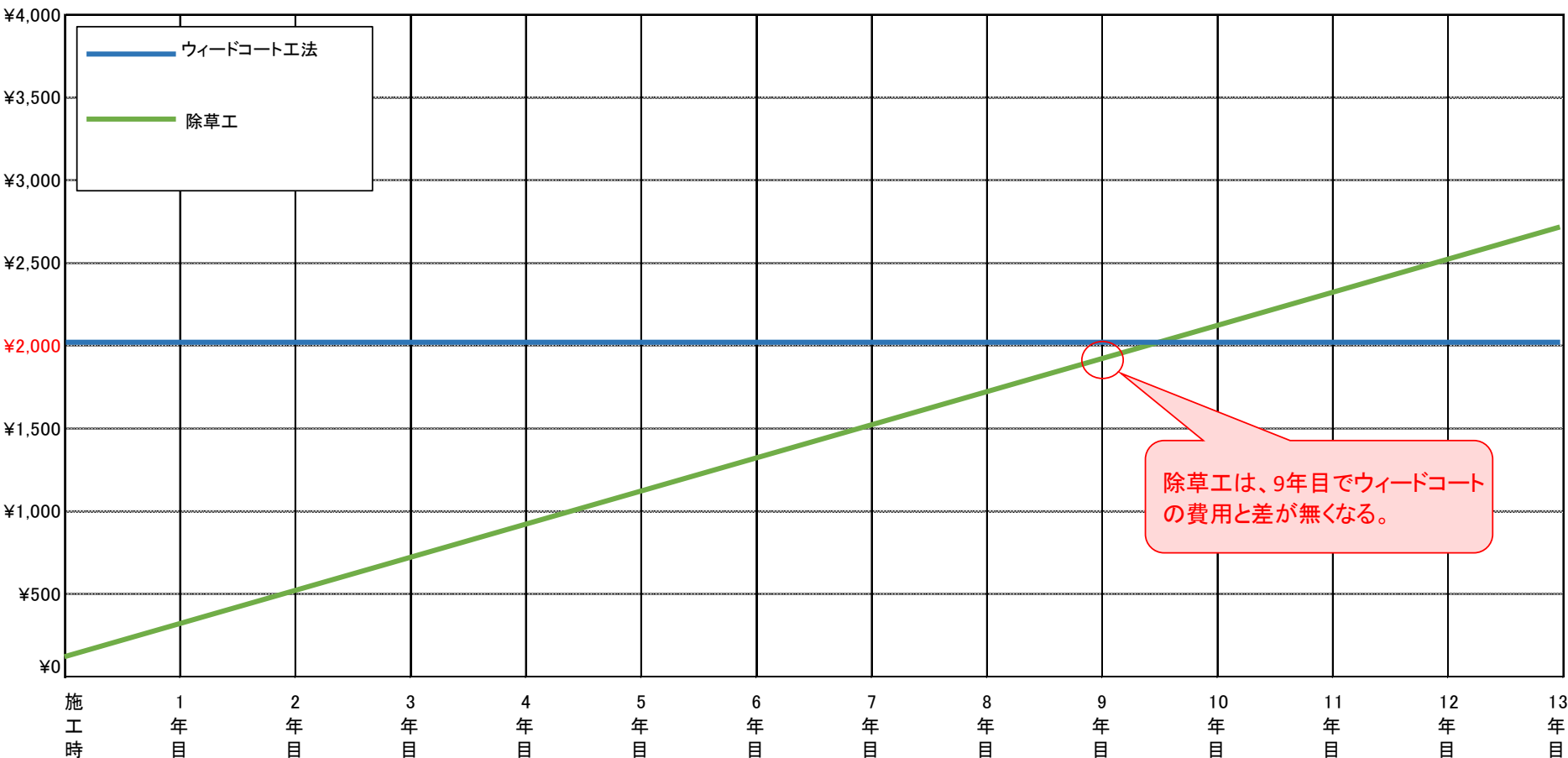
コスト比較（13年比較）

工法名	初期費用	13年間ランニングコスト比較	年間当りの価格
ウィードコート工法 (※ 耐用年数13年)	平場W=100mm 2,000円/m	13年間で1回の施工 2,000円/m	2,000円/m ÷ 13年 = 154円
除草工 (草刈り,集草,運搬・処分) (年2回実施)	210円/m (1回 105円/m)	年2回の除草を13年間行うので 210円/m×13年 =2,730円/m	2,730円/m ÷ 13年 = 210円

*上記の通り13年間の耐用で見ると、除草工で**1.3倍**割高となる。

コスト比較表

コスト比較表



* Weed Coat 工法は初期費用が高額となるが、13年以上の耐用が見込める為コスト削減に貢献できる。

1 材料が液状であることから、以下の利点があります。

＊施工面の凹凸に追従し、剥離の心配がありません。

＊施工幅を広げることも容易であり、現場状況に応じて対応可能です。

＊ガードパイプなどの道路附属物の周りにも施工が可能で、雑草の発生を防止します。

＊立上り部や、カーブしているゴルフ場のカート道路や山道などの複雑な道路形状にも対応可能です。

(幅広施工)



(道路附属物にも施工可能)



(カーブ形状にも施工可能)



- 2 長期間による**雑草の発生抑制効果**により、道路や周辺の**景観を良好に保ち構造物を傷めません。**
- 3 新設時に施工することにより、**構造物の耐久性をより一層保つことができます。**
- 4 刈取手間と除草回数の減少により、**維持管理コスト・雑草処分量の削減**にも繋がって環境保全となります。
- 5 **カラー色のバリエーションが豊富**にあり、公園園路・遊歩道・自転車専用道路などのカラー舗装と調和がとれるため、**景観を乱すことはありません。**

現在ウィードコート工法の**機械施工**を目標にして、**機械制作**を行っています。

現在は全て人力作業ですが、完全に機械化が実現できれば**人件費の削減と作業時間の短縮**が大いに期待でき、**価格低減**も可能となります。

施工例① 平場

発注機関：国土交通省 関東地方整備局 首都国道事務所

施工場所：国道357号（東京都江東区）

After



施工例② 平場

発注機関：福井県 福井土木事務所

施工場所：県道29号（福井県坂井市）

Before



After



施工例③ 平場

発注機関：国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

施工場所：国道16号（千葉県柏市）

Before



After



施工例④ 平場

発注機関：内閣府沖縄総合事務局開発建設部 北部国道事務所

施工場所：国道329号（沖縄県国頭郡）

Before



After



施工から1年9ヶ月後



施工例⑤ 中央分離帯

発注機関：内閣府沖縄総合事務局開発建設部 南部国道事務所

施工場所：国道331号（沖縄県豊見城市）

After

Before



施工例⑥ 立上り

発注機関：三重県 川越町役場

施工場所：町道（三重県三重郡川越町）

Before



After



施工例⑦ 立上り

発注機関：国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所

施工場所：国道17号（秋葉原駅付近）

After

Before



施工例⑧ 法面

発注機関：国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所

施工場所：鈴鹿川下流部堤防（三重県鈴鹿市）

Before



After



施工例⑨ 鉄塔

発注機関：中部電力株式会社

施工場所：送電鉄塔（三重県桑名市）

Before



After



施工例⑩ 水路（用途外使用）

発注機関：国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所

施工場所：用水路（岐阜県関ヶ原市）

After

Before



施工例⑪ 歩道部段差修繕（用途外使用）

発注機関：三重県 桑名市役所

施工場所：市道（三重県桑名市）

After

Before



ウィードコート工法沿革

昭和10年 松岡建設(株) (松岡組)を創業

平成17年 ウィードコート工法 開発開始

平成18年 ウィードコート工法 初試験施工

平成20年

- ・ウィードコート工法の完成
- ・(4月) NETIS
(新技術情報提供システム)登録
- ・ウィードコート工法を担当する
事業部が設立

平成21年 (7月) 特許取得

平成22年 初の代理店2社設置

平成23年

- (5月) 静岡県 新技術・新工法 登録
- (7月) 兵庫県 新技術・新工法
活用システム 登録

平成24年 代理店数が4社となる

平成25年 代理店数が7社となる

平成26年 (8月) ウィードコート工法協会設立

平成30年 協会員が21社となる
(10月1日時点)

ウィードコート工法協会



協会員 (21会員)

	福岡	
長崎	佐賀	大分
	熊本	宮崎
	鹿児島	

沖縄

	島根	鳥取	兵庫	京都	福井	岐阜
山口	広島	岡山	大阪	奈良	滋賀	愛知
				和歌山	三重	
	愛媛	香川				
	高知	徳島				

					石川	富山	群馬	栃木
						長野	埼玉	茨城
						山梨	東京	千葉
						静岡	神奈川	

北海道

		青森
秋田		岩手
山形		宮城
新潟		福島

*** 工法の普及活動**

*** 工法の技術の改善・向上に関する調査研究**

*** 技術・積算に関する調査及び資料の作成**

*** 技術指導、試験施工、研修会及び講習会の開催**

*** 前項のほか、本会の目的を達成するために必要な活動等**



路面の雑草発生防止

ウィードコート工法協会

特許番号

第4350140号

NETIS登録番号

CB-080003-VE

▶ 会員専用ページ

HOME

協会概要

工法紹介

施工実績

会員一覧

お問い合わせ



お知らせ Information

[お知らせの一覧へ](#)

- ▶ 2018年04月19日 [ウィードコート工法協会が建通新聞で紹介されました。](#)
- ▶ 2017年05月19日 [ウィードコート工法協会が建通新聞で紹介されました。](#)
- ▶ 2016年06月7日 [ウィードコート工法が活用促進技術\(CB-080003-VE\)になりました。](#)
- ▶ 2014年12月12日 [ウィードコート工法が中部経済新聞で紹介されました。](#)
- ▶ 2014年09月8日 [ウィードコート工法協会が建通新聞で紹介されました。](#)

□ 本部事務局

〒510-8114

三重県三重郡川越町大字島崎新田51番地1

TEL:059-340-3840

FAX:059-364-5684



ウィードコート工法カタログ

pdf版

Q. ウィードコート工法はどのような場所でも施工できますか？

A. 施工基面が土の場合、接着せず剥がれてしまうため
施工はしないで下さい。

材料は水分と反応して膨張してしまうため、下地が湿っている
場合は施工できません。必ずよく乾かしてから施工して下さい。

また頻繁に往来がある車両の乗り入れ部には適していません。
ウィードサンドが取れてしまい、劣化に繋がります。

Q. 施工幅は10cmとなっておりますが、広げたりする事はできますか？

A. 材料は二液常温硬化型の液状タイプになりますので、
色々な幅や形状に対応できます。

Q. 主剤、硬化剤を使用する時に注意する点がありますか？

A. 材料使用時は必ず手袋を着用して下さい。

特に硬化剤は皮膚に付着すると皮膚炎を起こす恐れがあります。万が一皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で洗い流して下さい。また攪拌時は、材料が目に入らないよう保護メガネを着用して下さい。

Q. ウィードコートが付着した舗装版取壊し時において、舗装版に付着したウィードコートはどのように処理したらよいですか？

A. 舗装版より剥がして、産業廃棄物として処理して下さい。

Q. 材料が完全硬化するまでに、どれくらいの時間を要しますか？

A. 気温によって硬化時間の変動はありますが、
主剤・硬化剤を攪拌してから、約8分経過すると硬化が始まります。
そして完全硬化するまでに1日を要しますが、施工後約2～3時間
で歩行者が通行可能な硬度となります。
よって施工後の規制解放まで長時間を要しません。

Q. ウィードコート工法の施工に必要な人数は何名ですか？

A. 基本的に6～8名となっております。
作業に慣れれば6名で施工可能です。

Q. ウィードコート工法はどのような工事の中で施工していますか？

A. 主に道路維持工事の防草対策工事として施工しています。
歩道・道路・中央分離帯での施工が多いですが、法面や鉄塔の張りコン部でも実績があります。

Q. 万が一施工不良があった場合、補修は可能ですか？

A. 可能です。不良箇所の上から上塗りして補修します。

Q. ウィードコート工法の材料は購入できますか？

A. 材料販売は行っておりません。

施工をご検討の場合は、当工法の協会員までお問い合わせ下さい。

Q. ウィードコート工法の試験施工はできますか？

A. 試験施工の依頼も承っております。

試験施工では主剤1缶分(約20m)の延長の施工となります。